2026年３月期 第２四半期 決算説明資料

2025年11月12日

デクセリアルズ 株式会社

Ⓒ Dexerials Corporation

目次

FY25.1H 決算概要

FY25 業績見通し

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提
に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

Ⓒ Dexerials Corporation

決算ハイライト

FY25.1H 実績

売上高：574億円、事業利益：201億円（為替レート：146.0円/米ドル）

- **売上高：前年同期比減収**
  前期は蛍光体フィルムの売上に加え、自動車向け反射防止フィルム（ARF）における新規納入積み上げの影響があったが、光半導体やカメラモジュール向け形状加工異方性導電膜（ACF）などの拡大により、その影響をカバーし、為替影響を除くと横ばい
- **事業利益：前年同期比減益**
  売上高同様のマイナス影響および光半導体向けを中心とした成長投資による固定費の増加を、高付加価値製品の拡大でカバーし、為替影響を除くと横ばい

FY25 見通し & 株主還元

売上高：1,140億円、事業利益：390億円（為替レート：145.8円/米ドル）

- **2Hの前提為替レートを円安に見直したことに加え、高付加価値製品の成長を織り込み上方修正**
- **現金配当：中間29円/株、期末29円/株、年間58円/株を予定（変更なし）**
- **自己株式取得＆取得した全株式の消却を決定（50億円）**

Ⓒ Dexerials Corporation

決算概要

FY25.1H（2025.4.1～2025.9.30）

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 主要最終製品の市場・当社動向（前年同期比）

最終製品	市場動向	当社動向	
タブレット			• 市場：前期並み • 当社：一部採用モデルの数量減によりマイナス
ノートPC			• 市場：買い替え需要が継続 • 当社：ハイエンド向け反射防止フィルム（ARF）の好調は継続したが、蛍光体フィルムの販売終息影響によりマイナス
スマートフォン			• 市場：前期並み • 当社：ハイエンド向けカメラモジュール関連製品の高付加価値品への置換によりプラス
自動車			• 市場：前期並み • 当社：前期は反射防止フィルム（ARF）の新規納入の積み上げがあり、反動減の影響によりマイナス

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 連結業績サマリー

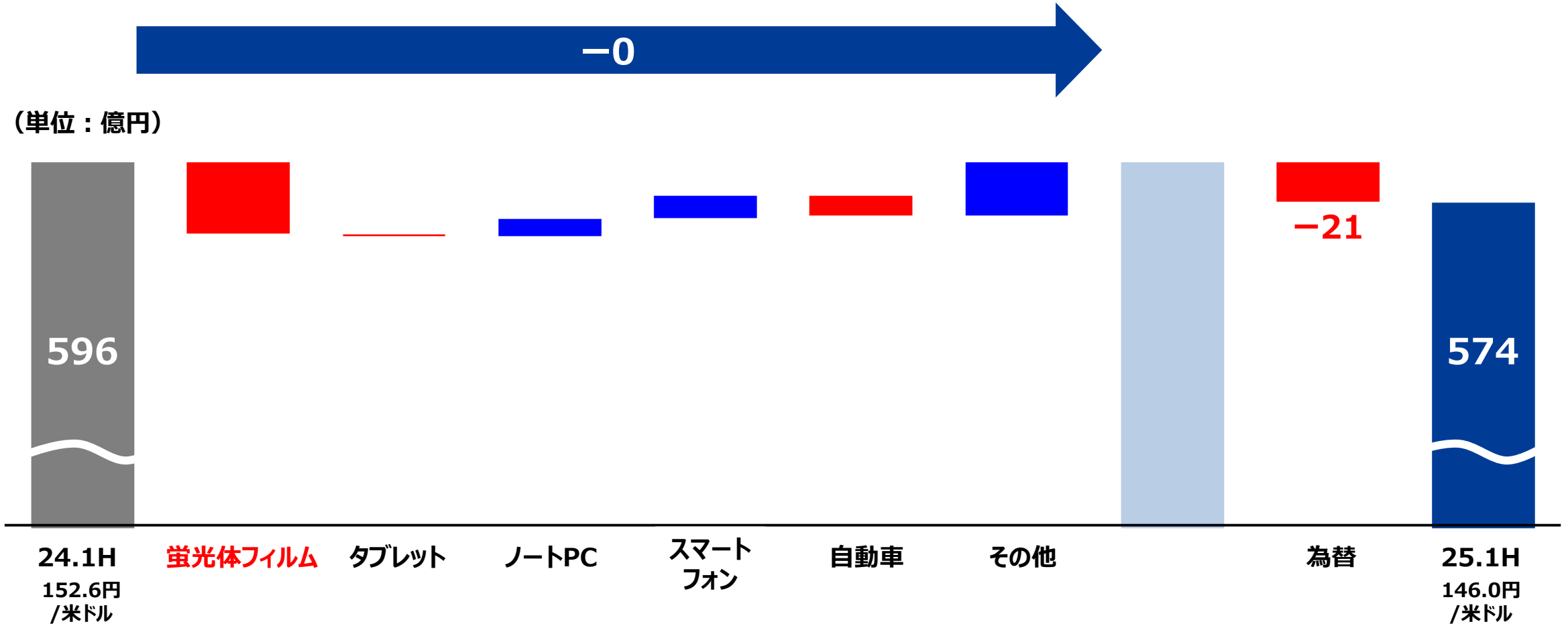
(単位：百万円)	24.1H	25.1H	前年同期比 増減	為替変動の影響除く
売上高	59,635	57,456	-3.7%	-0.0%
事業利益	22,320	20,153	-9.7%	-0.7%
営業利益	23,319	19,902	-14.7%	
税引前利益	22,533	19,794	-12.2%	
中間利益	15,856	13,410	-15.4%	
１株当たり中間利益	92.27円	79.65円	-13.7%	
EBITDA	25,564	23,723	-7.2%	+0.6%
EBITDAマージン	42.9%	41.3%	-1.6%Pt	+0.3%Pt

（注）中間利益は親会社の所有者に帰属する中間利益に読み替え
1株当たり中間利益は基本的1株当たり中間利益に読み替え
1株当たり中間利益：当社は2024年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っており、
上記1株当たり中間利益はFY24期首に株式分割が行われたと仮定しての数値を記載しています
EBITDA = 事業利益 + 売上原価ならびに販売費及び一般管理費として計上される減価償却費

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H アプリケーション別売上高増減（前年同期比）

蛍光体フィルムの販売終息影響などを、光半導体やカメラモジュール向け形状加工異方性導電膜（ACF）などによりカバー

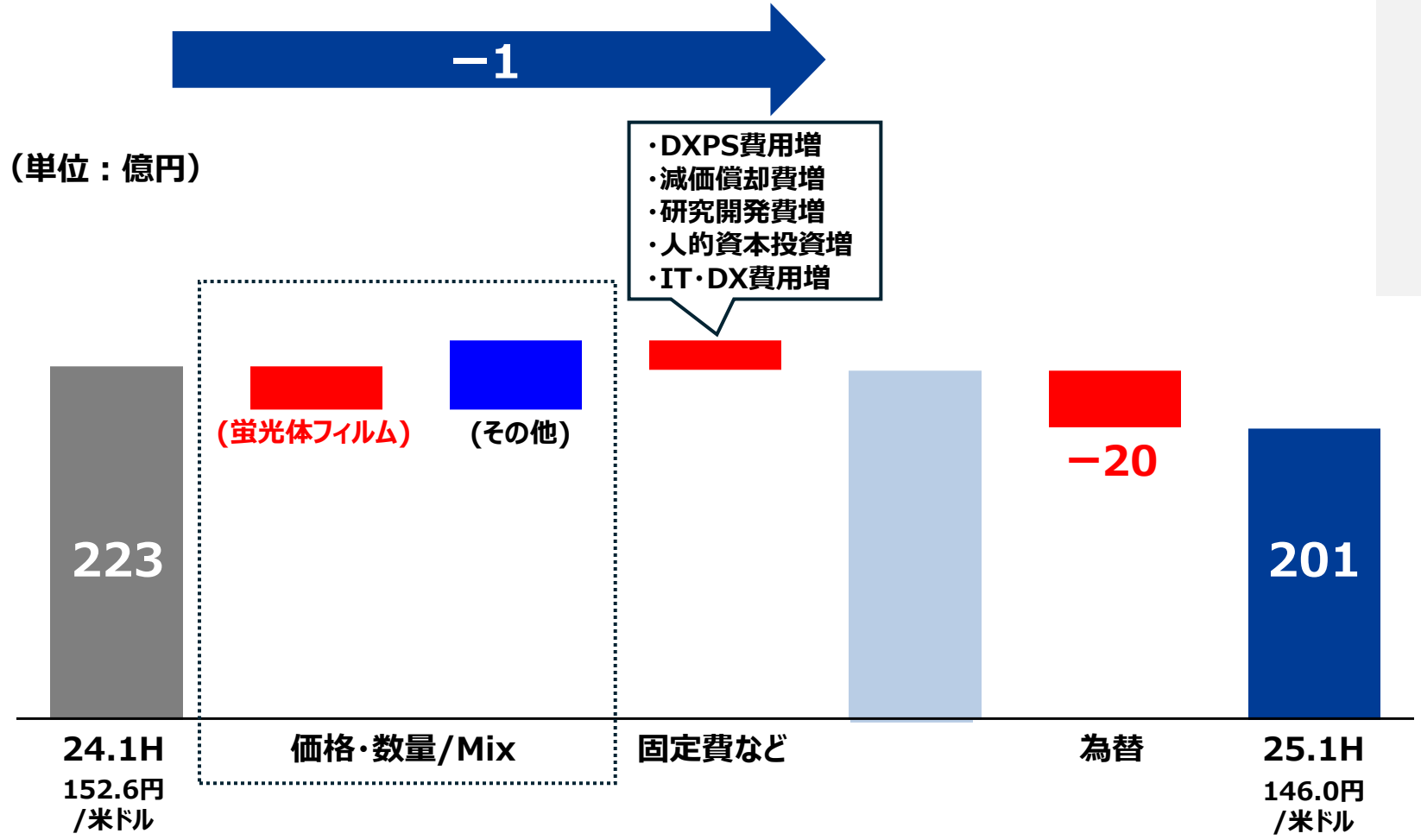


（注）一部推定を含む
ノートPCはデスクトップモニターを含む

Ⓒ Dexerials Corporation

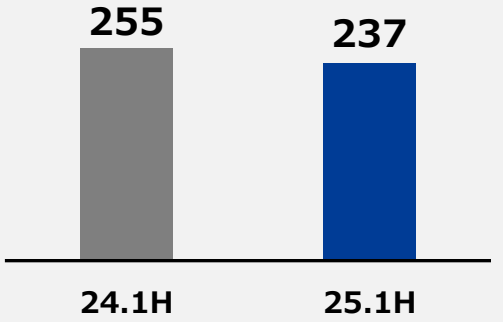
FY25.1H 事業利益要因分析（前年同期比）

蛍光体フィルムの販売終息影響および光半導体を中心とした固定費の増加を、高付加価値製品の拡大でカバーし、為替影響を除くと横ばい



◆EBITDA

（単位：億円）



（注）DXPSはフォトニクス領域を手掛ける当社連結子会社であるデクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ株式会社の略称です

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 光学材料部品セグメント（前年同期比）

（単位：百万円）

	24.1H	25.1H	前年同期比 増減	前年同期比 為替変動の影響除く
売上高	29,197	25,351	-13.2%	-10.6%
事業利益	9,984	8,047	-19.4%	-12.5%
EBITDA	11,666	9,725	-16.6%	-10.8%

〈主な売上高増減要因（為替影響除く）〉

■反射防止フィルム（ARF）：ノートPC用ディスプレイ向け製品の好調により増収

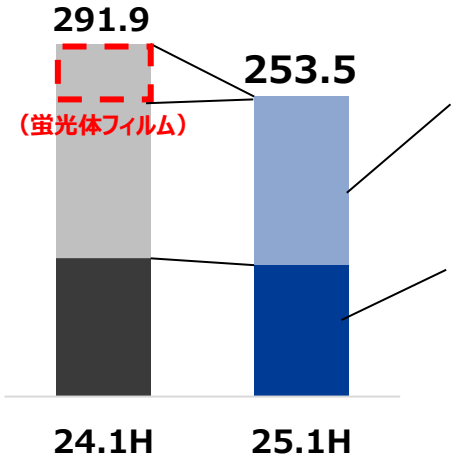
■蛍光体フィルム：前期1H末での販売終息の影響

■光学樹脂材料：光学弾性樹脂（SVR）の一部採用モデルの数量減により減収

（注）光学材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む

◆カテゴリー別売上高

（単位：億円）



光学フィルム　－21%（－20%）

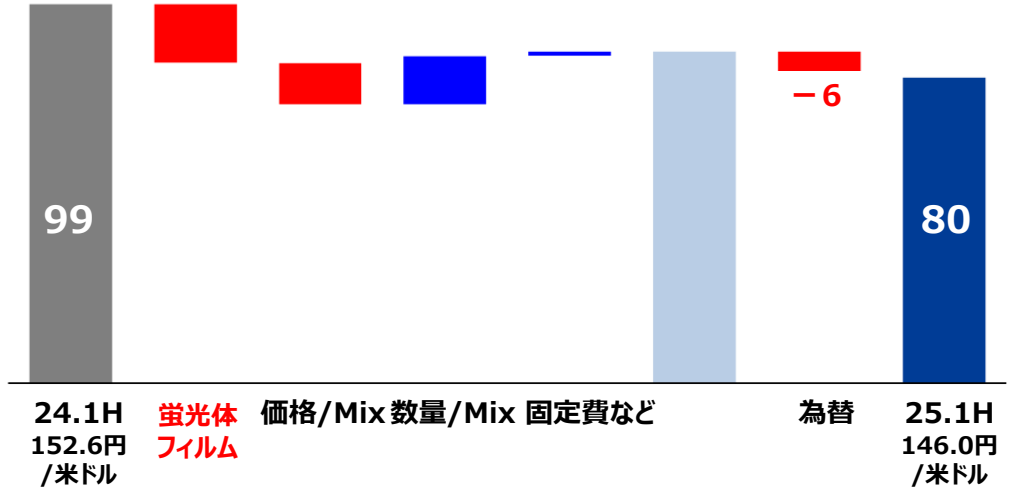
反射防止フィルム（ARF）　+2%（+4%）

光学樹脂材料　－5%（－1%）
＜光学弾性樹脂（SVR）、精密接合用樹脂など＞

※（ ）内は為替変動の影響除く増減率

◆事業利益変動要因

（単位：億円）



Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 電子材料部品セグメント（前年同期比）

（単位：百万円）

	24.1H	25.1H	前年同期比 増減	前年同期比 為替変動の影響除く
売上高	30,785	32,510	+5.6%	+10.2%
事業利益	12,335	12,105	-1.9%	+8.8%
EBITDA	13,897	13,997	+0.7%	+10.2%

〈主な売上高増減要因（為替影響除く）〉

■異方性導電膜（ACF）：カメラモジュール向けの形状加工ACFが好調に推移したことにより増収

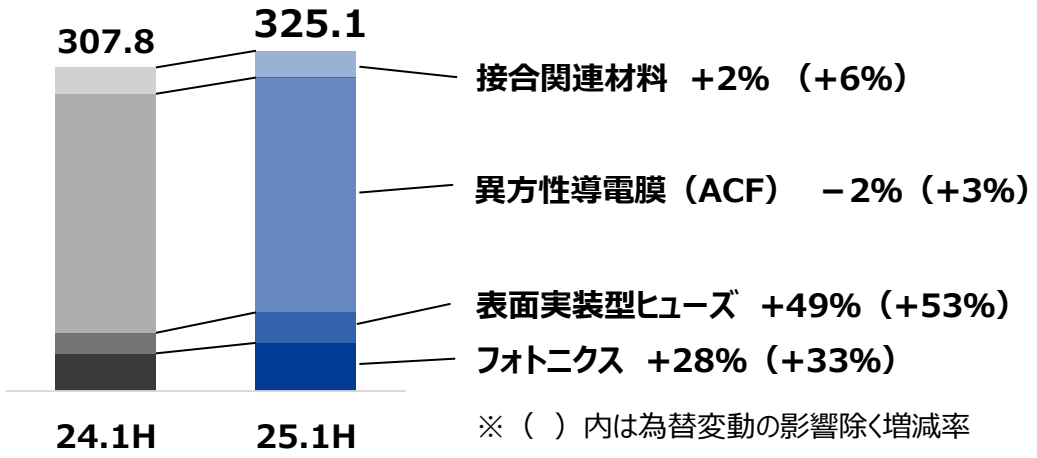
■表面実装型ヒューズ：電動工具向け製品の主要顧客の在庫調整が前期終了したことに伴う生産回復に加え、データセンター向けBBU案件により増収

■フォトニクス：データセンター向け光トランシーバー用製品の出荷数量の拡大などにより増収

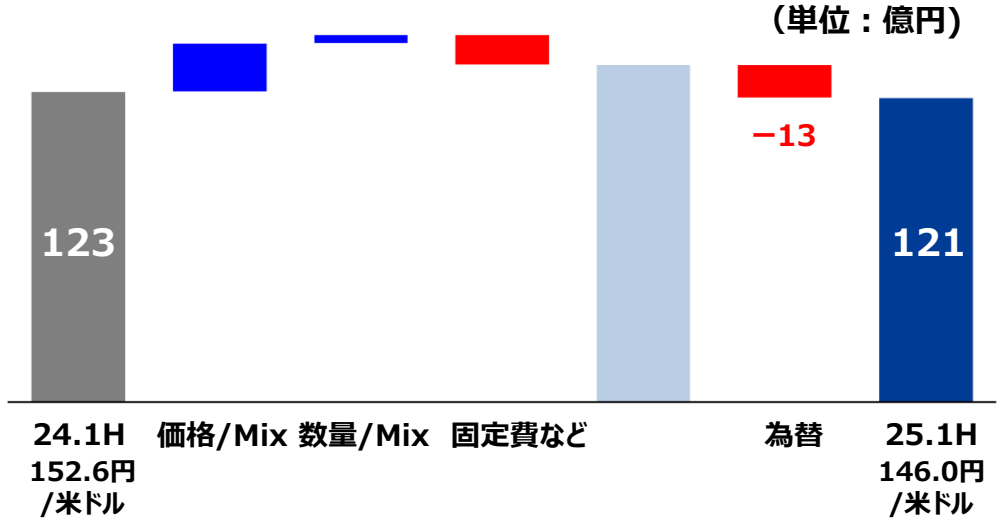
（注）電子材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む
BBU：バッテリー・バックアップ・ユニット

◆カテゴリー別売上高

（単位：億円）



◆事業利益変動要因



Ⓒ Dexerials Corporation

業績見通し

FY25（2025.4.1～2026.3.31）

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25 連結業績見通し

(単位：百万円)	FY24 152.6円/米ドル	FY25見通し 期初見通し 135.0円/米ドル	FY25見通し 145.8円/米ドル	前期比 増減	前期比 増減 為替変動の影響除く
売上高	110,390	103,500	114,000	+3.3%	+6.7%
事業利益	38,068	29,000	39,000	+2.4%	+11.6%
営業利益	39,735	28,000	39,000	-1.9%	
税引前利益	39,359	28,300	38,500	-2.2%	
当期利益	27,737	20,500	26,000	-6.3%	
１株当たり当期利益	162.04円	120.25円	153.69円	-5.2%	
１株当たり配当額	58.0円	58.0円	58.0円	0.0%	
配当性向	35.8%	48.2%	37.7%		
DOE	10.9%	9.7%	9.7%		
自己株式取得総額	9,999	1,000	6,000		
総還元性向	73.2%	–	58.2%		
EBITDA	44,708	36,900	46,700	+4.5%	
ROIC	22.9%	14.4%	22.1%	-0.9%Pt	
ROE	30.6%	20.3%	25.8%	-4.8%Pt	

株式給付信託（BBT-RS）追加拠出分1,000百万円を含む

中計期間累計で総還元性向60%をめどに実施

（注）当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益に読み替え
1株当たり当期利益は基本的1株当たり当期利益に読み替え
1株当たり当期利益：当社は2024年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っており、上記1株当たり当期利益はFY24期首に株式分割が行われたと仮定しての数値を記載しています
1株当たり配当額：当社は2024年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っており、上記1株当たり配当額はFY24期首に株式分割が行われたと仮定しての数値を記載しています
総還元性向 ＝（年間配当金総額＋インセンティブ目的の取得を除く自己株式取得総額）÷当期利益×100
EBITDA ＝ 事業利益+売上原価ならびに販売費及び一般管理費として計上される減価償却費

Ⓒ Dexerials Corporation

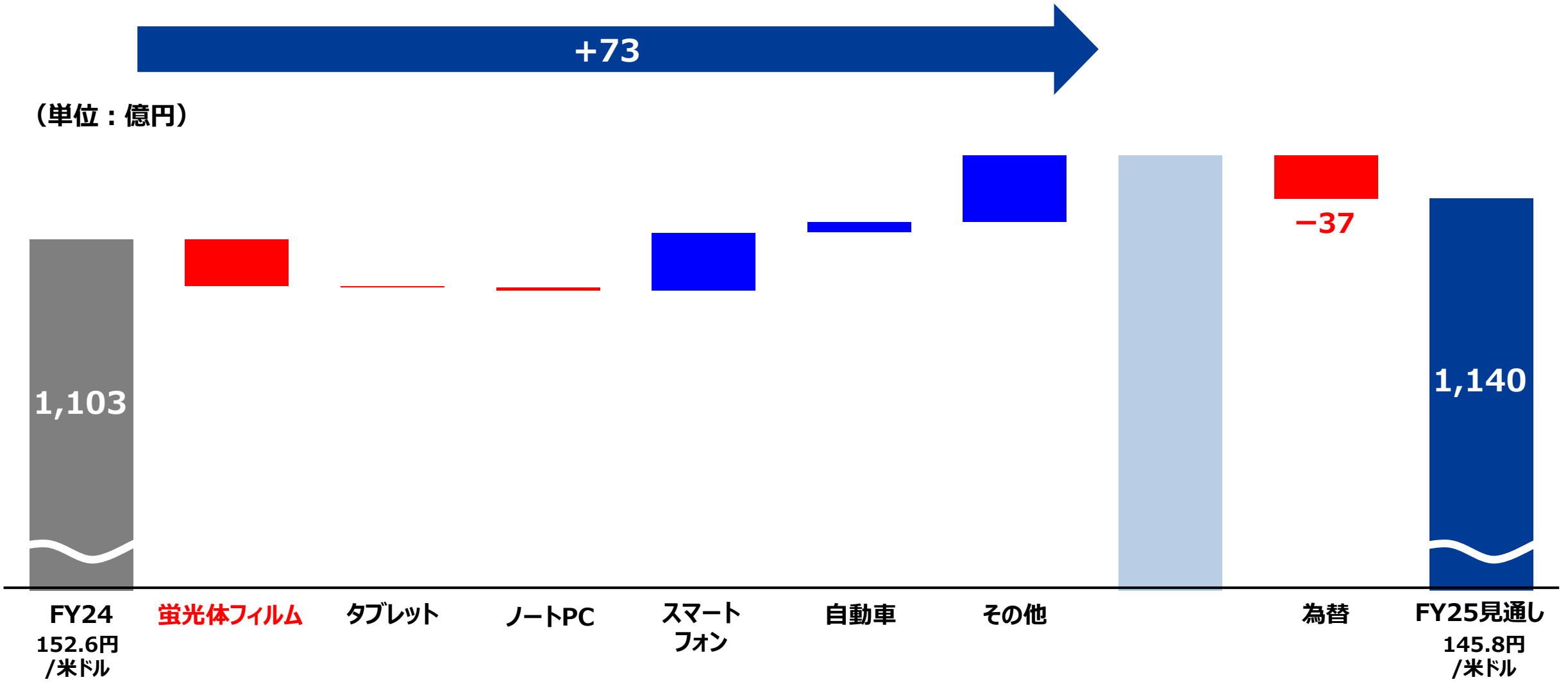
FY25 業績見通し セグメント別内訳

(単位：百万円)	FY24 152.6円/米ドル	FY25見通し 期初見通し 135.0円/米ドル	FY25見通し 145.8円/米ドル	前期比増減
光学材料部品セグメント				
売上高	50,647	45,500	49,300	-2.7%
事業利益	14,556	10,000	14,700	+1.0%
事業利益率	28.7%	22.0%	29.8%	+1.1%Pt
EBITDA	18,006	13,900	18,500	+2.7%
電子材料部品セグメント				
売上高	60,434	59,000	65,600	+8.5%
事業利益	23,511	19,000	24,300	+3.4%
事業利益率	38.9%	32.2%	37.0%	-1.9%Pt
EBITDA	26,701	23,000	28,200	+5.6%
連結合計				
売上高	110,390	103,500	114,000	+3.3%
事業利益	38,068	29,000	39,000	+2.4%
事業利益率	34.5%	28.0%	34.2%	-0.3%Pt
EBITDA	44,708	36,900	46,700	+4.5%

（注）売上高にはセグメント間取引を含む

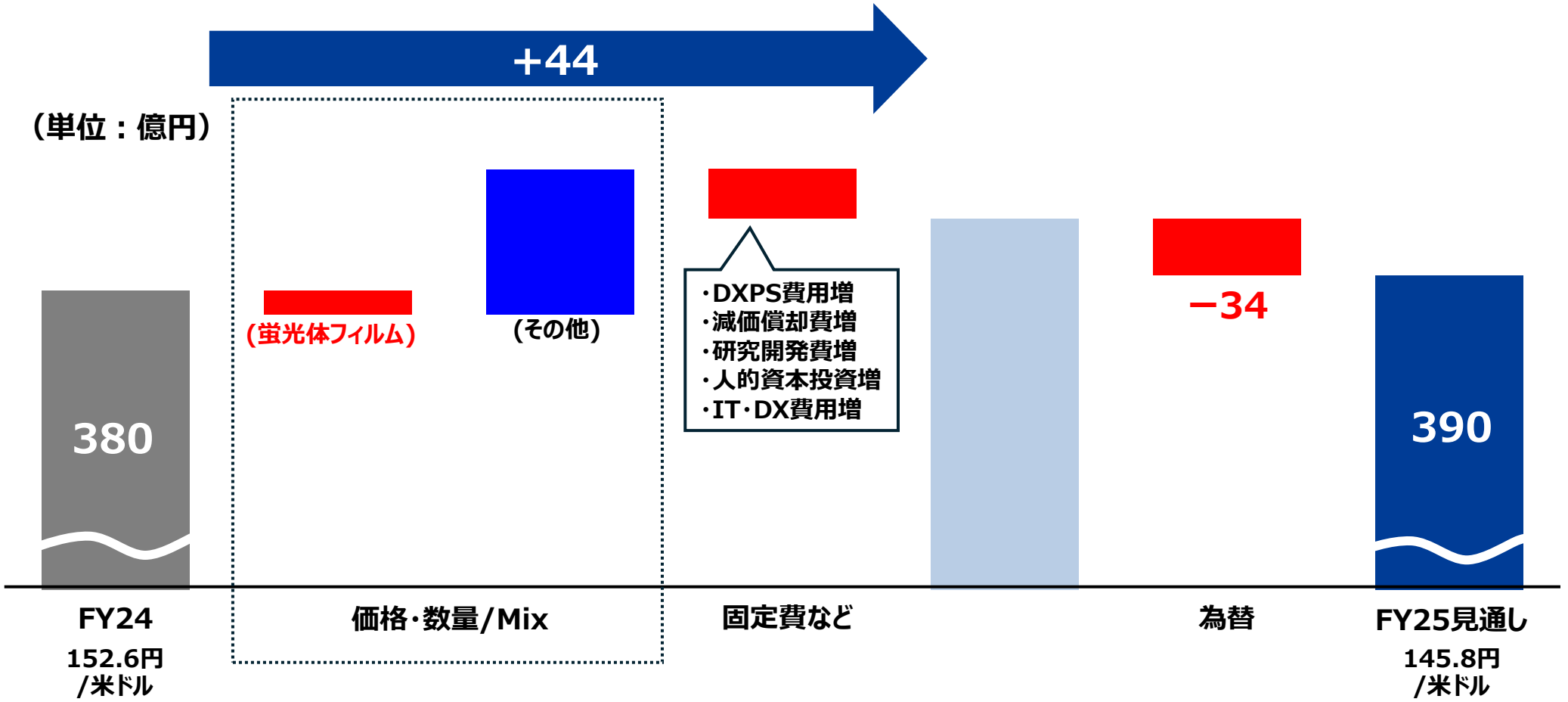
Ⓒ Dexerials Corporation

FY25 アプリケーション別売上高増減（前期比）



（注）一部推定を含む
ノートPCはデスクトップモニターを含む

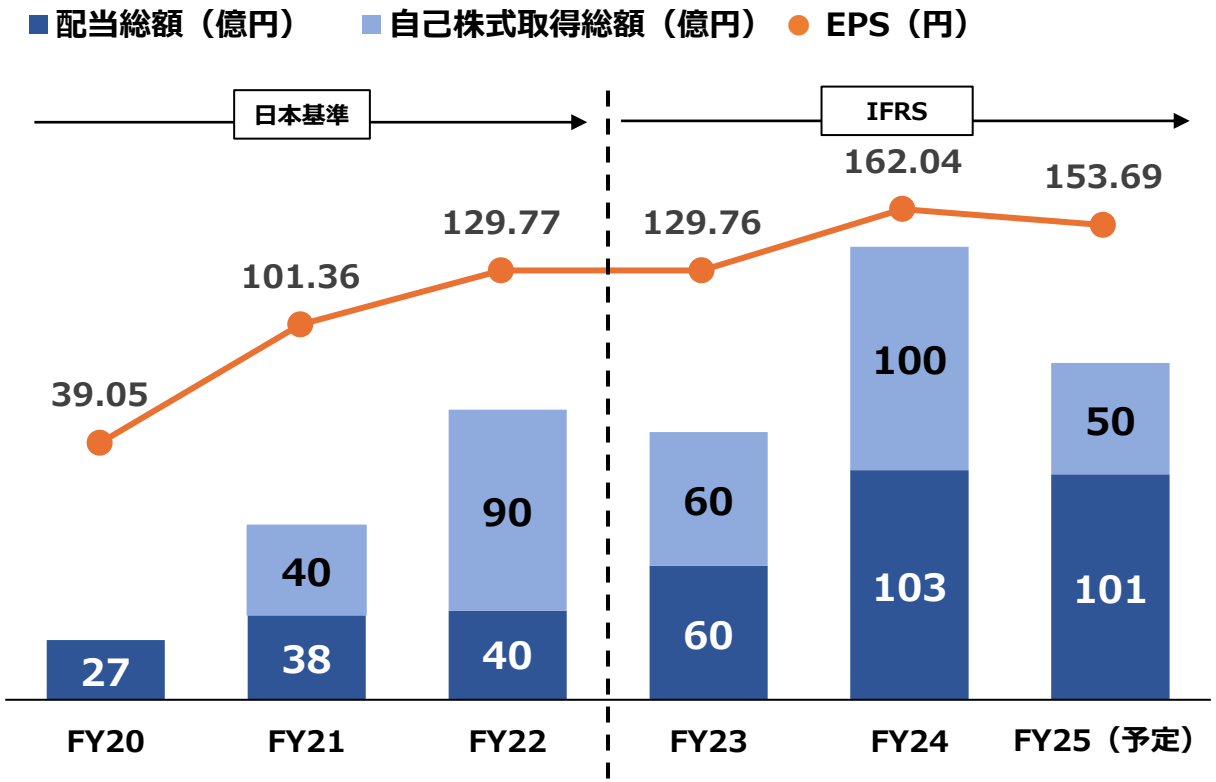
FY25 事業利益要因分析（前期比）



（注）DXPSはフォトニクス領域を手掛ける当社連結子会社であるデクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ株式会社の略称です

Ⓒ Dexerials Corporation

株主還元



	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25（予定）
EPS	39.05円	101.36円	129.77円	129.76円	162.04円	153.69円
年間配当金	14.7円	20.0円	21.7円	33.3円	58.0円	58.0円
配当性向	50.3%	21.8%	18.5%	25.7%	35.8%	37.7%
DOE	5.2%	6.2%	5.6%	7.5%	10.9%	9.7%
総還元性向	42.2%	42.3%	56.6%	53.3%	73.2%	58.2%

（注）EPSの計算における当期利益は親会社株主に帰属する当期純利益（FY20-FY22）および親会社の所有者に帰属する当期利益（FY23-FY25(予定)）を使用
EPSはFY22まではのれん償却前EPSを使用
EPSおよび年間配当金はFY20の期首に株式分割がおこなわれたと仮定して算出

◆ 中期経営計画還元方針

総還元性向60%目途（5年間累計）

連結配当性向40%目途

DOE7%を下限（安定配当を念頭）

◆ 自己株式の取得＆消却

中期経営計画の還元方針を踏まえ、実施を決定

取得総額：50億円（上限）

取得期間：2025年11月13日～12月23日

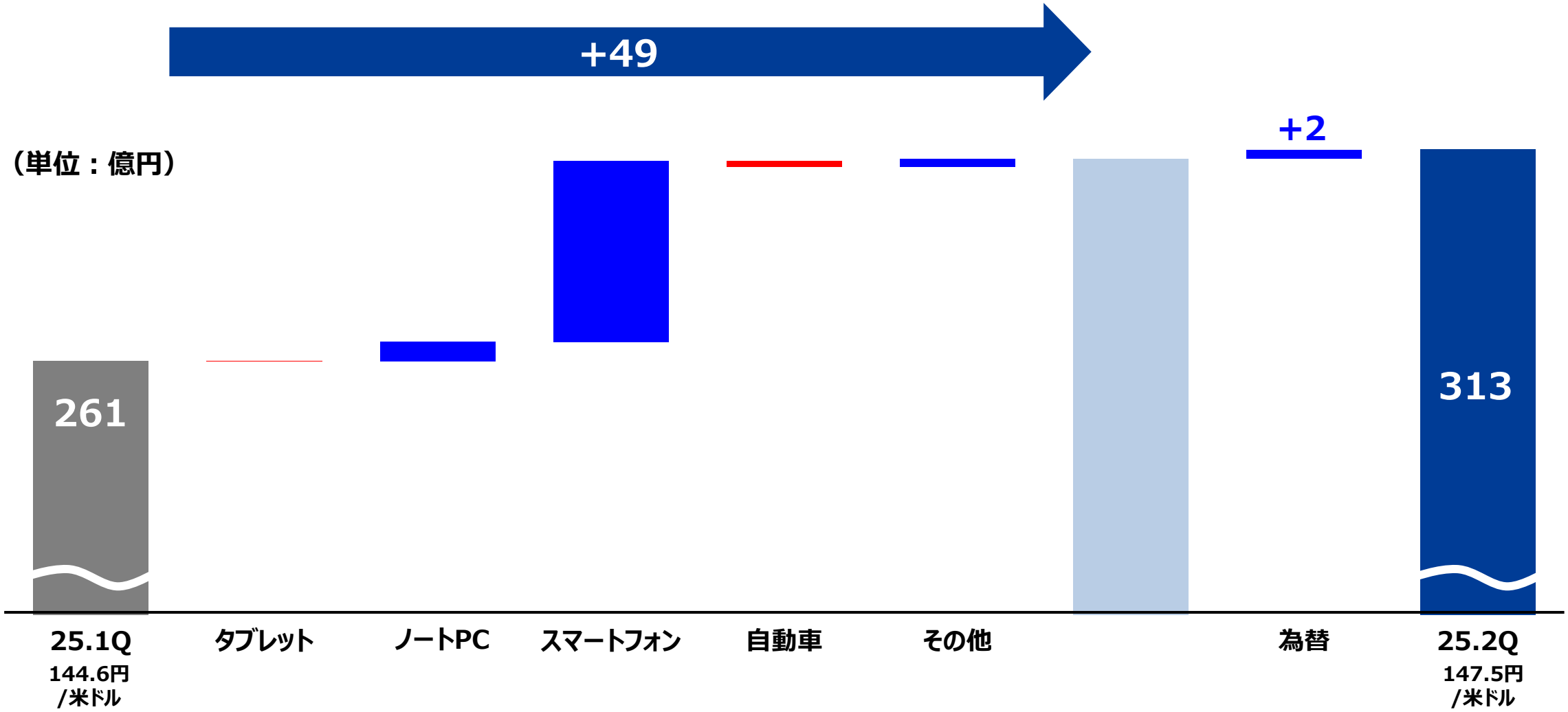
取得する全株式を2026年月1月16日に消却予定

Ⓒ Dexerials Corporation

Appendix

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.2Q アプリケーション別売上高増減（前四半期比）



（注）一部推定を含む
ノートPCはデスクトップモニターを含む

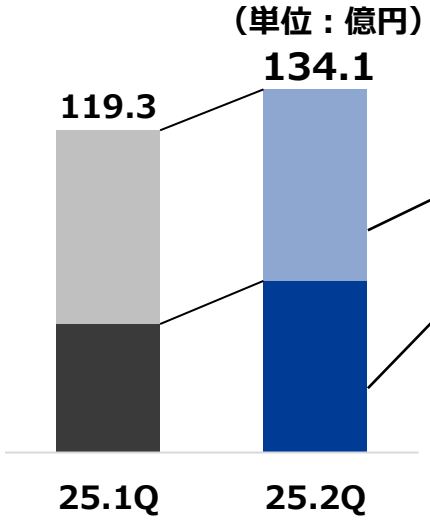
Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.2Q セグメント別概況（前四半期比）

◆光学材料部品セグメント　カテゴリー別売上高

（単位：百万円）

	25.1Q	25.2Q	増減率
売上高	11,933	13,417	+12.4%
事業利益	3,329	4,718	+41.7%
EBITDA	4,161	5,564	+33.7%

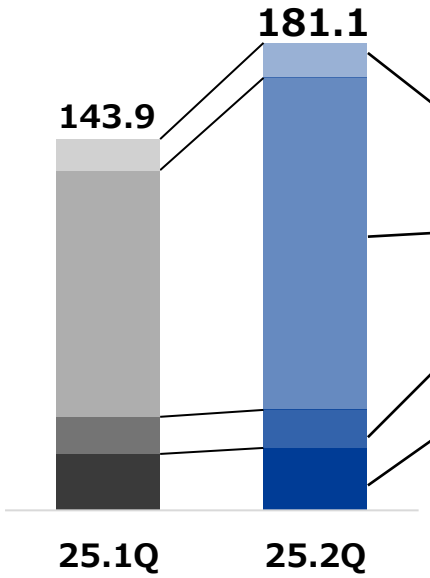


カテゴリー名	増減率
光学フィルム	−1%
光学樹脂材料	+34%
セグメント合計(セグメント間取引を含む)	+12%

◆電子材料部品セグメント　カテゴリー別売上高

（単位：百万円）

	25.1Q	25.2Q	増減率
売上高	14,390	18,119	+25.9%
事業利益	4,570	7,534	+64.9%
EBITDA	5,505	8,492	+54.3%



カテゴリー名	増減率
接合関連材料	+13%
異方性導電膜（ACF）	+35%
表面実装型ヒューズ	+2%
フォトニクス	+11%
セグメント合計(セグメント間取引を含む)	+26%

Ⓒ Dexerials Corporation

2025年9月末 連結財政状態

（単位：百万円）

	2025年３月末	2025年9月末	増減額
現金及び現金同等物	34,979	22,377	-12,602
流動資産	63,559	57,055	-6,503
有形固定資産	49,703	64,077	+14,373
非流動資産	88,262	101,727	+13,465
資産合計	151,821	158,783	+6,962
有利子負債	21,078	19,257	-1,821
負債合計	55,905	55,560	-344
資本合計	95,915	103,222	+7,307
負債及び資本合計	151,821	158,783	+6,962

ネットキャッシュ残高	13,901	3,120	-10,781
親会社所有者帰属持分比率	63.2%	65.0%	+1.8%pt
ネットD/Eレシオ	-0.14	-0.03	+0.11

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 連結CFサマリー

（単位：百万円）

	24.1H	25.1H	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	19,711	10,853	-8,857
投資活動による キャッシュ・フロー	-5,133	-15,345	-10,212
フリー・ キャッシュ・フロー	14,577	-4,492	-19,070
財務活動による キャッシュ・フロー	-5,372	-8,259	-2,887
現金期末残高	42,307	22,377	-19,929

Ⓒ Dexerials Corporation

FY25.1H 地域別売上高

（単位：百万円）

	24.1H		25.1H		増減額
	構成比		構成比		
日本	26.6%	15,855	52.7%	30,255	+14,399
中国	27.5%	16,425	23.3%	13,396	-3,028
韓国	14.3%	8,528	6.3%	3,646	-4,881
台湾	18.6%	11,063	10.6%	6,082	-4,981
その他	13.0%	7,761	7.1%	4,075	-3,686
海外	73.4%	43,779	47.3%	27,200	-16,578
合計	100.0%	59,635	100.0%	57,456	-2,178

（注）日本につきましては、最終仕向地が海外となる、日本に所在する顧客への売上高が含まれております

ⓒ Dexerials Corporation

2025年9月末 自己株式の保有状況

項目	発行済株式数に占める割合	株式数
発行済株式数	**100.0%**	**176,418,500株**
普通株式（自己株式除く）	**95.9%**	**169,180,141株**
自己株式	**4.1%**	**7,238,359株**
インセンティブ目的以外で保有する自己株式数	**0.0%**	**0株**
インセンティブ目的として保有する自己株式数	**4.1%**	**7,237,156株**
株式給付信託（J-ESOP）	3.4%	5,976,800株
株式給付信託（BBT-RS）	0.2%	407,264株
譲渡制限付株式	0.5%	853,092株
その他	**0.0%**	**1,203株**

Ⓒ Dexerials Corporation

四半期データ

（単位：百万円）

	日本基準		IFRS								
	FY21	FY22	FY23	1Q	2Q	3Q	4Q	FY24	1Q	2Q	FY25 見通し
売上高	95,712	106,167	105,198	27,176	32,458	27,528	23,226	110,390	26,140	31,315	114,000
事業利益	26,642	32,288	34,086	9,595	12,724	9,545	6,202	38,068	7,899	12,253	39,000
事業利益率	27.8%	30.4%	32.4%	35.3%	39.2%	34.7%	26.7%	34.5%	30.2%	39.1%	34.2%
当期利益	16,669	20,685	22,575	6,689	9,167	7,499	4,381	27,737	5,565	7,845	26,000
１株当たり当期利益	91.54円	129.77円	129.76円	－	－	－	－	162.04円	－	－	152.51円
１株当たり配当額	20.0円	21.7円	33.3円	－	－	－	－	58.0円	－	－	58.0円
自己株式取得総額	3,999	8,999	5,999	－	－	－	－	9,999	－	－	6,000
総還元性向	42.3%	56.6%	53.3%	－	－	－	－	73.2%	－	－	58.2%
経営指標											
EBITDA	32,478	39,101	39,386	11,204	14,360	11,231	7,912	44,708	9,667	14,056	46,700
ROIC	22.5%	24.4%	22.9%	－	－	－	－	22.9%	－	－	22.1%
ROE	28.5%	30.3%	29.5%	－	－	－	－	30.6%	－	－	25.8%
設備投資額	5,250	13,926	7,482	1,321	2,261	1,024	3,379	9,190	2,427	2,335	16,600
減価償却費	4,207	4,615	5,300	1,608	1,635	1,685	1,710	6,640	1,767	1,802	7,700
研究開発費	3,876	4,274	4,706	1,208	1,317	1,250	1,553	5,330	1,467	1,679	7,000
為替レート（円/米ドル）	112.4	135.5	144.6	155.9	149.4	152.4	152.6	152.6	144.6	147.5	145.8

建物の引き渡し時期が後ろ倒しになることに伴い修正
前渡金を含めると37,600百万円の見通しであり、計画通り投資は進捗

（注）当期利益は親会社株主に帰属する当期純利益（FY21,FY22）および親会社の所有者に帰属する当期利益（FY23、FY24、FY25見通し）に読み替え
FY21およびFY22は日本基準につき事業利益・事業利益率に替えて、営業利益・営業利益率を記載しています
IFRSの設備投資額はリース契約にかかる固定資産を除いています
FY25見通しの自己株式取得総額は株式給付信託（BBT-RS）の追加拠出分を含めています
総還元性向の算出にはインセンティブ目的で取得する自己株式数を含めていません

Ⓒ Dexerials Corporation

四半期データ（セグメント別）

（単位：百万円）

	日本基準		IFRS								
	FY21	FY22	FY23	1Q	2Q	3Q	4Q	FY24	1Q	2Q	FY25 見通し
光学材料部品セグメント											
売上高	49,159	55,384	51,453	12,573	16,624	12,499	8,951	50,647	11,933	13,417	49,300
事業利益	13,127	17,969	15,256	3,641	6,342	3,652	919	14,556	3,329	4,718	14,700
事業利益率	26.7%	32.4%	29.7%	29.0%	38.2%	29.2%	10.3%	28.7%	27.9%	35.2%	29.8%
EBITDA	15,428	20,142	17,584	4,490	7,176	4,527	1,812	18,006	4,161	5,564	18,500
電子材料部品セグメント											
売上高	47,195	51,495	54,387	14,765	16,019	15,214	14,434	60,434	14,390	18,119	65,600
事業利益	15,304	16,106	18,830	5,953	6,381	5,893	5,282	23,511	4,570	7,534	24,300
事業利益率	32.4%	31.3%	34.6%	40.3%	39.8%	38.7%	36.6%	38.9%	31.8%	41.6%	37.0%
EBITDA	17,049	18,958	21,802	6,715	7,183	6,703	6,099	26,701	5,505	8,492	28,200
連結合計											
売上高	95,712	106,167	105,198	27,176	32,458	27,528	23,226	110,390	26,140	31,315	114,000
事業利益	26,642	32,288	34,086	9,595	12,724	9,545	6,202	38,068	7,899	12,253	39,000
事業利益率	27.8%	30.4%	32.4%	35.3%	39.2%	34.7%	26.7%	34.5%	30.2%	39.1%	34.2%
EBITDA	32,478	39,101	39,386	11,204	14,360	11,231	7,912	44,708	9,667	14,057	46,700

（注）売上高にはセグメント間取引を含みます
FY21およびFY22は日本基準につき事業利益・事業利益率に替えて、営業利益・営業利益率を記載しています

Ⓒ Dexerials Corporation

ESG　外部評価・その他

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index*」

2025年６月
構成銘柄に連続選定

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

英国FTSE Russell 社が提供するグローバル基準を満たす日本企業を対象としたESG投資株価指数

「JPX日経インデックス400」

2025年10月
構成銘柄に4年連続で選定

JPX-NIKKEI 400

株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出するインデックス

「MSCI**日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」
「MSCI**日本株女性活躍指数（WIN）」

2025年６月
構成銘柄に連続選定
2025 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2025年６月
構成銘柄に連続選定
2025 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

「SOMPOサステナビリティ・インデックス」

2025年６月
構成銘柄に連続選定
SOMPOアセットマネジメント株式会社が
独自に設定するアクティブ・インデックス

2025 Sompo Sustainability Index

「JPXプライム150指数」

2025年８月
構成銘柄に2年連続で選定

価値創造が推定される我が国を代表する企業で構成される指数

JPX PRIME 150

「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」

2025年３月
5年連続で認定

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

GPIF「優れた統合報告書」

2025年３月
GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に
『デクセリアルズ統合レポート2024』が初選出（78社/約1,200社）

「IRウェブサイト調査」

2025年１月
主要3社で
高評価獲得

企業ホームページ 最優秀サイト 2024 日興アイ・アール 総合部門

Internet IR 優良賞 2024 Daiwa Investor Relations

Gomez IR Site Ranking IRサイト 総合ランキング 銀賞 2024年

*登録商標 FTSE Russellについて：FTSE Russell （FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標）は、ここにデクセリアルズ株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

**デクセリアルズがMSCIインデックスに採用されていること、及びMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社によるデクセリアルズへの後援、保証、販促には該当しません。
MSCIインデックスはMSCIに独占権があり、MSCI、MSCIインデックス名及びロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

Our Purpose & Sustainability

Purpose

Empower Evolution.
つなごう、テクノロジーの進化を。

Empower Evolution.
Connect People and Technology.

Materiality

「技術」と「人財」の強化

10年後のありたい姿

- より広い領域でデジタル･テクノロジーの進化に貢献
- 社会的価値と経済的価値を創出し、持続的成長を実現

人と技術をつなごう。
社会と希望をつなごう。

デジタルテクノロジーの
進化に欠かせない材料やデバイス、
ソリューションを生み出して、
ここから世の中を変えていこう。

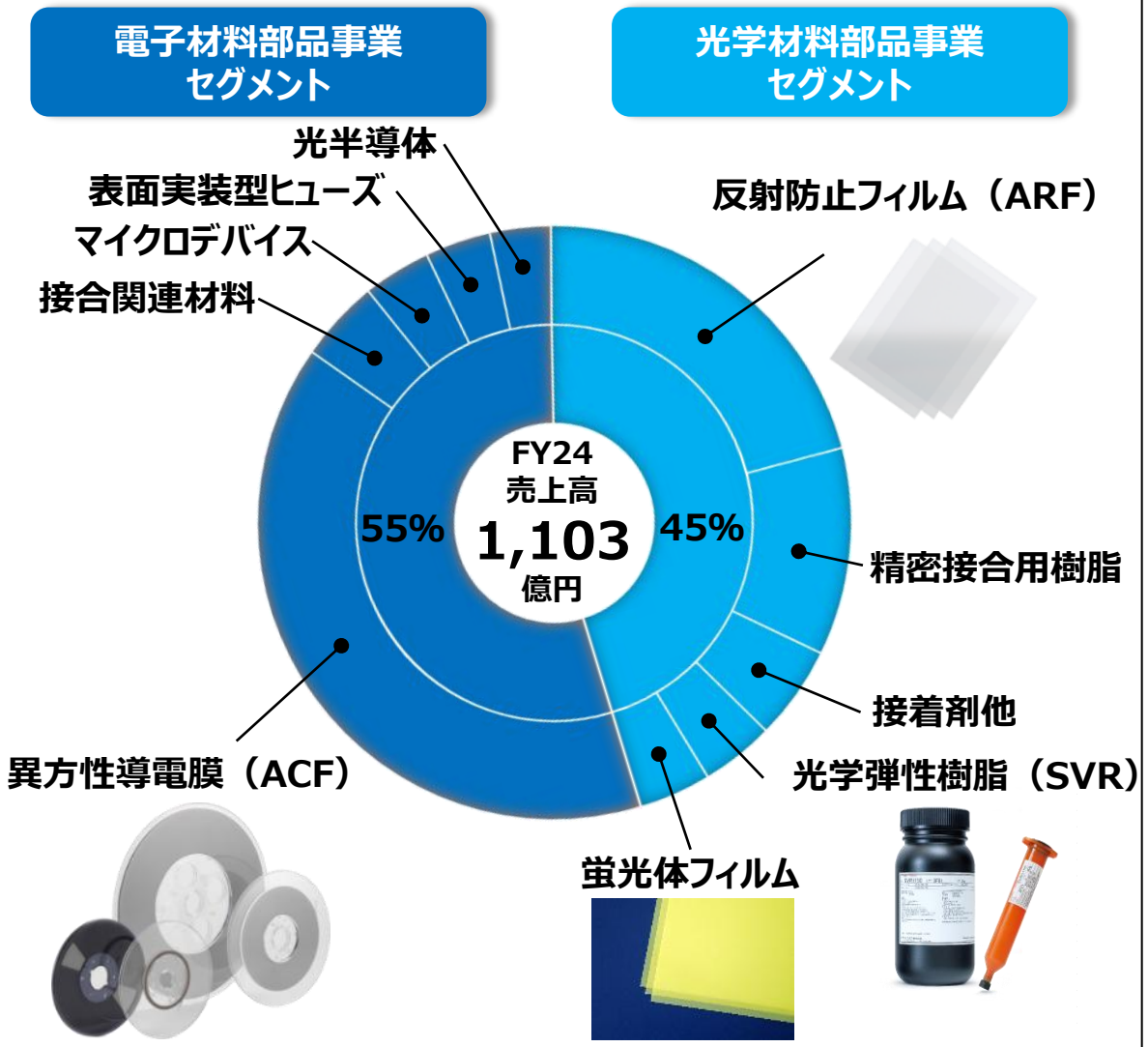
私たちデクセリアルズは、
お客さまと一緒に明日を思い描き、
課題を一つひとつ解決していく。
技術と人を巧みに掛け合わせ、
新たな進化を生み出していく。

さあ、今日も挑戦しよう。
もっと豊かで、もっと効率的な社会へ。
あらゆるステークホルダーが、
いつまでも心地よく暮らせる世界を目指して。

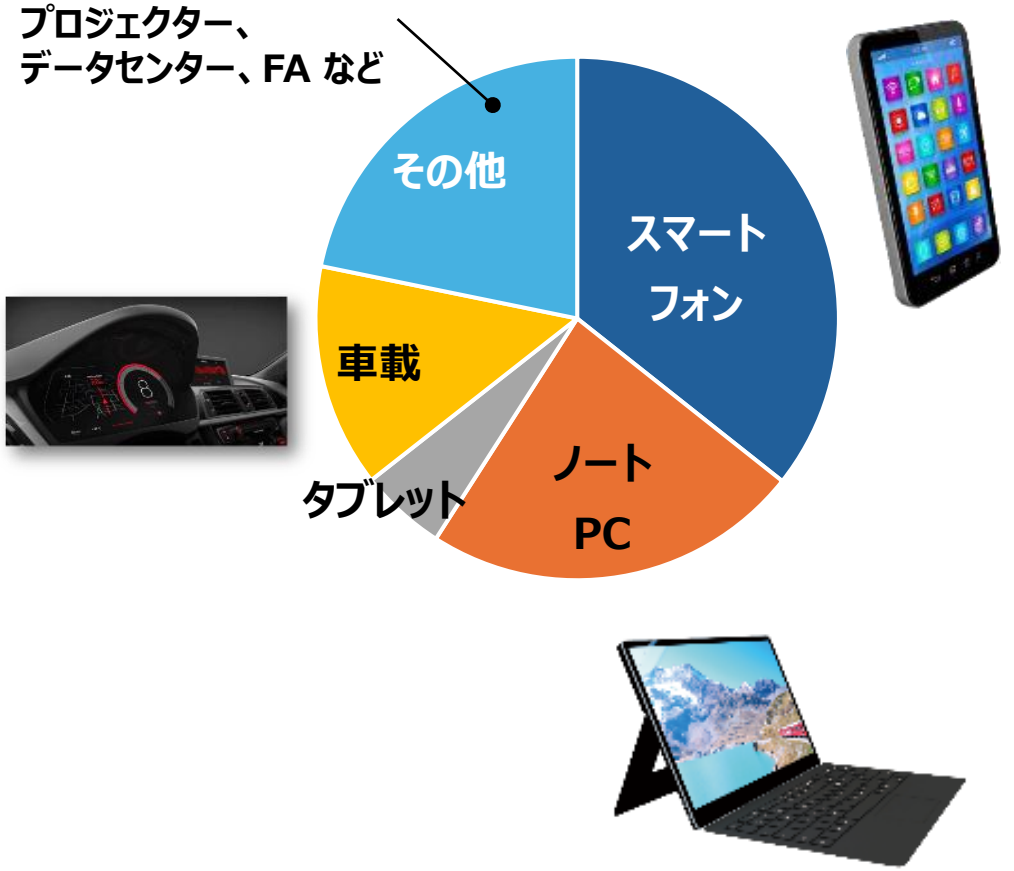
Ⓒ Dexerials Corporation

売上高構成

■カテゴリー別売上高（FY24）



■ アプリケーション別売上高（FY24）



当社製品×最終製品

反射防止フィルム（ARF）

ノートPCディスプレイなどの光学機器の表面で発生する光の反射を抑制することで視認性の悪化を防止するための光学フィルムです

光学弾性樹脂（SVR）

スマートフォン・タブレット・ノートPCなどのディスプレイ内部にあるエアギャップを埋め、光の屈折・反射を抑える紫外線硬化型の弾性樹脂です

精密接合用樹脂

カメラモジュール

光ピックアップ

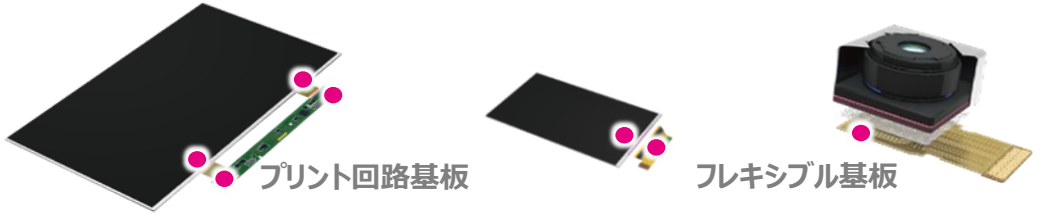
紫外線、熱、紫外線＋熱で硬化する接合用樹脂です。低温短時間での硬化と低収縮を実現する、スマートフォンなどのカメラやセンサーのモジュールの精密接合に最適な接着剤です

Ⓒ Dexerials Corporation

当社製品×最終製品

異方性導電膜（ACF）

● 異方性導電膜（ACF）



大型ディスプレイ（TV）

中小型ディスプレイ（スマホ･タブレット･ノートPC）

カメラモジュール

ほぼ全てのフラット パネル ディスプレイで使われるデファクト･スタンダードの接合材料です。熱硬化性の樹脂に導電粒子を分散させた導電性の接着フィルムで、ドライバーICやセンサーモジュールと、基板を導電接続します

表面実装型ヒューズ

リチウムイオンバッテリー搭載の電子機器を安全に使用するための二次保護回路ヒューズです。リチウムイオンバッテリーの「過電流」と「過充電」時にヒューズエレメントを溶断することで電池の安全性を向上させます

Ⓒ Dexerials Corporation

当社製品×最終製品

異方性導電膜（ACF）

光学弾性樹脂（SVR）

反射防止フィルム（ARF）

精密接合用樹脂

自動車ディスプレイ

ディスプレイの電子化や画面の大型化･高精細化により、高い反射防止機能と防汚性能を持つ当社の反射防止フィルム（ARF）の採用が進んでいます。その他にも、光学弾性樹脂（SVR）や異方性導電膜（ACF）なども自動車ディスプレイ向けに伸長しています

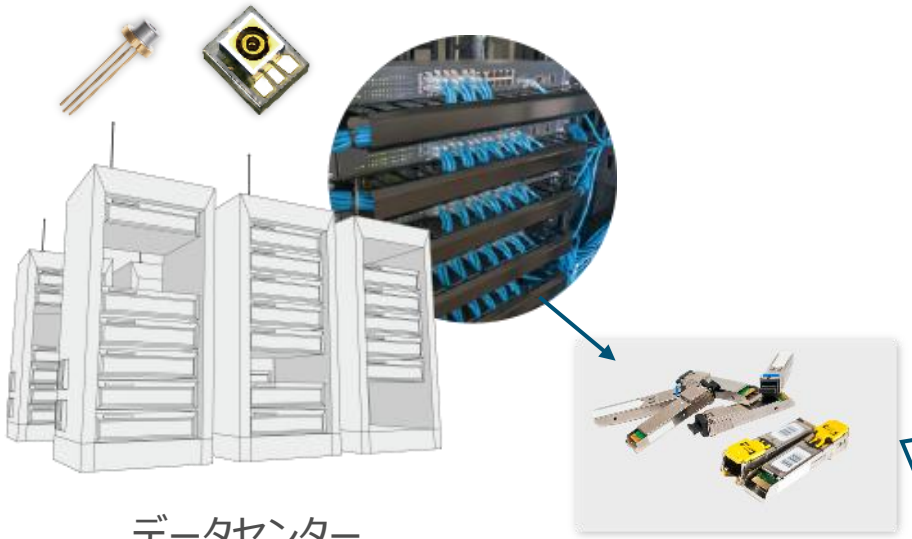
車載センサー

先進運転支援システム（ADAS）の進化に伴い、自動車一台当たりの車載センサーの搭載数が増加しており、センサーモジュール向けに当社の精密接合用樹脂の採用が進んでいます

Ⓒ Dexerials Corporation

当社製品×最終製品

光半導体デバイス

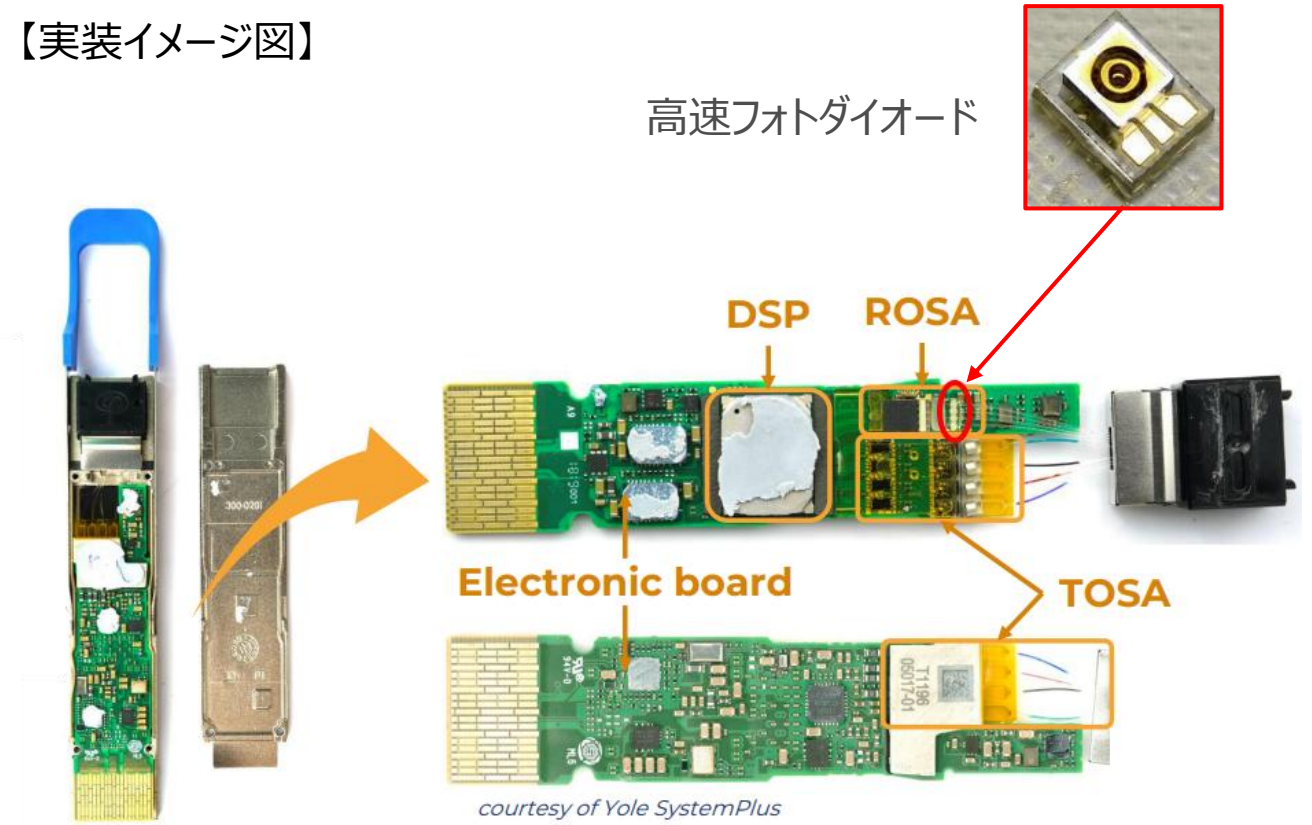


データセンター

光トランシーバー

電気を光に、光を電気に変換する半導体素子を総称して「光半導体」と呼び、これらが組み込まれた電子部品が光半導体デバイスです。各種データセンター向け光トランシーバーなどに当社製品が採用されています

【実装イメージ図】



光トランシーバー内部

ニッチ市場で高いマーケットシェア

主力製品はニッチな市場で世界シェアNo.1

世界シェアトップの機能性材料が安定した成長の源泉

74.0%
異方性導電膜（ACF）*1

異方性導電膜
（ACF）

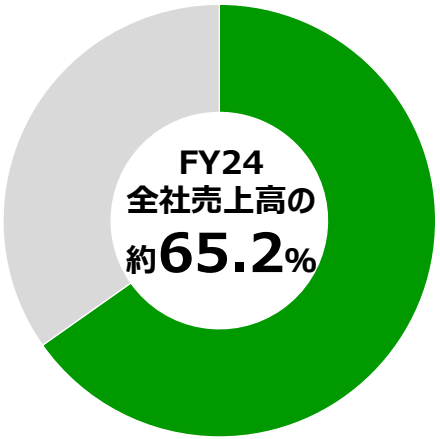
92.8%
スパッタリング技術で製造された反射防止フィルム*2

反射防止フィルム
（ARF）

54.7%
光学弾性樹脂（SVR）*3

光学弾性樹脂
（SVR）

主力３製品の売上高



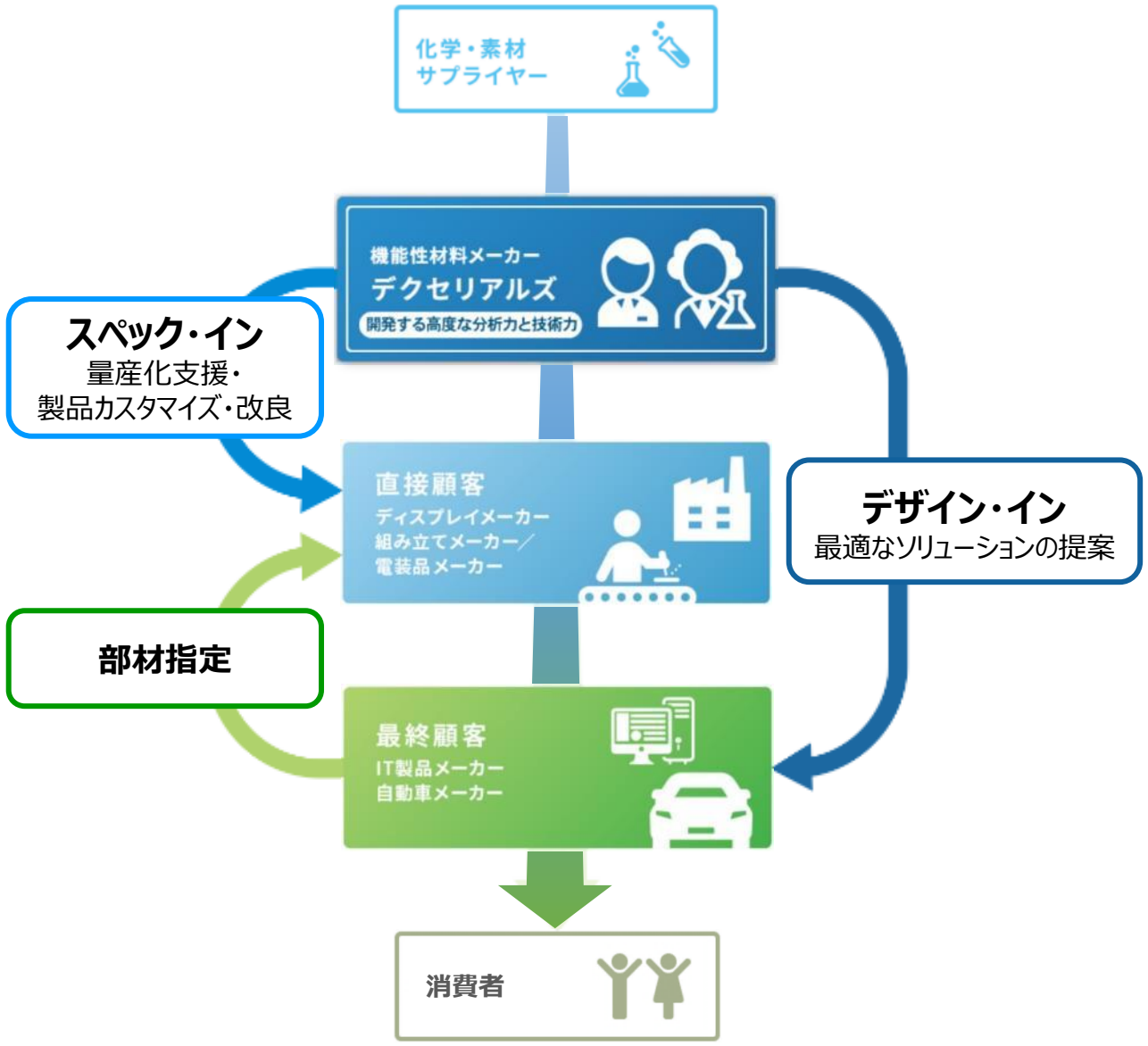
海外売上高比率（FY24）

約66.6%

※1: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、大型および中小型ディスプレイ向けACFの合計の2024年の金額シェア。
※2: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、表面処理フィルム（ドライコート）の2024年の金額シェア。
※3: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、ディスプレイの貼り合わせで使用される光学透明接着剤（OCR/LOCA）の2024年の金額シェア。光学弾性樹脂（SVR）は、光学透明接着剤の当社製品名です。

Ⓒ Dexerials Corporation

当社のビジネスモデル　– シングルソース製品の創出 –



当社独自のアプローチ：デザイン・イン

**市場に近い最終顧客に直接アプローチし、
未来の技術動向に対する顧客のインサイトをもとに
最適なソリューションを開発・提案**

シングルソース製品として部材指定

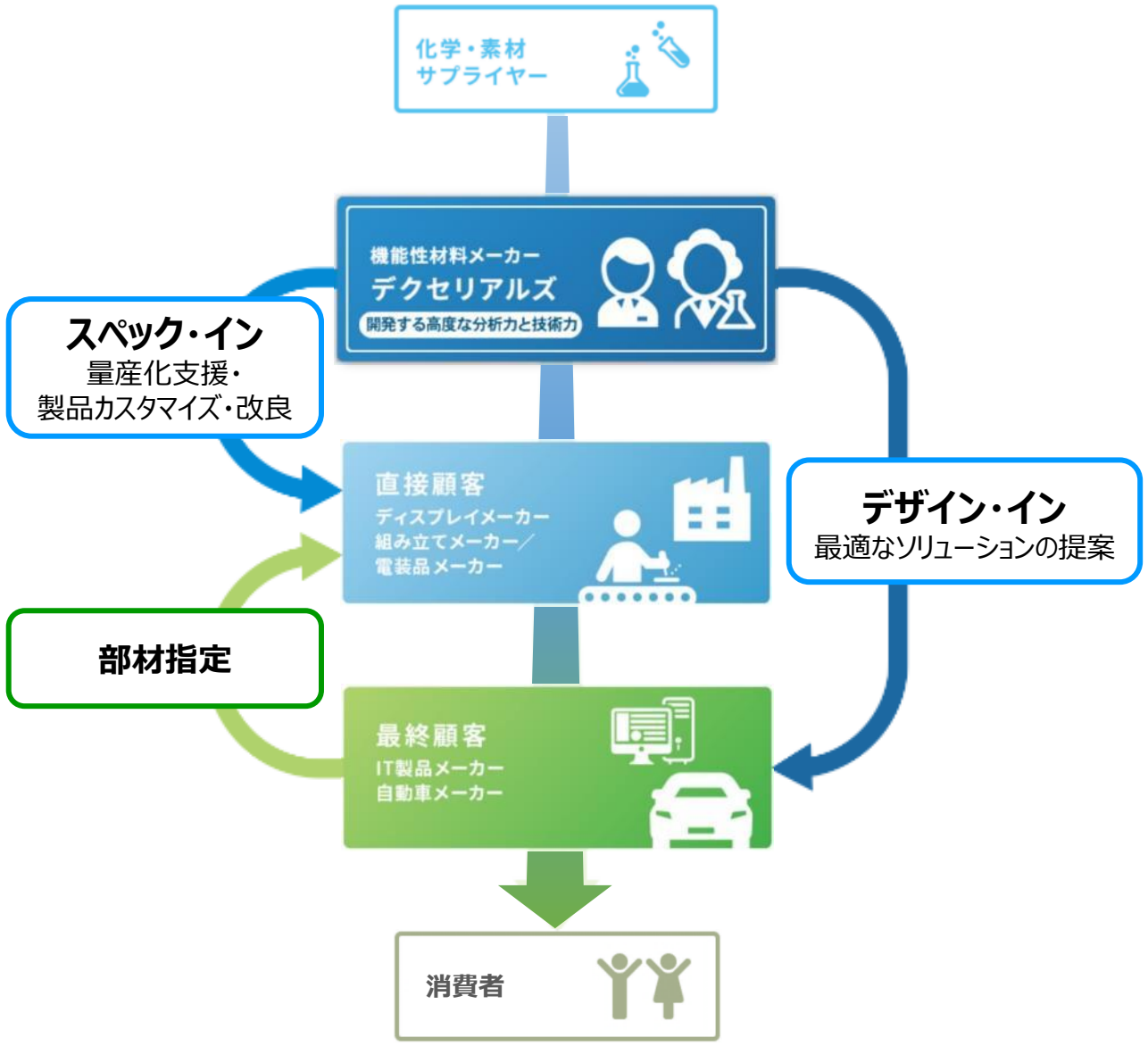
シングルソース製品の拡大

**新たな市場を創出し、技術力・特許取得による高い
参入障壁を構築することで、強い価格決定力を維持**

**ニッチな市場で高いシェアと
高い収益性を維持**

Ⓒ Dexerials Corporation

当社のビジネスモデル　–新規領域にも展開、持続的成長へ–

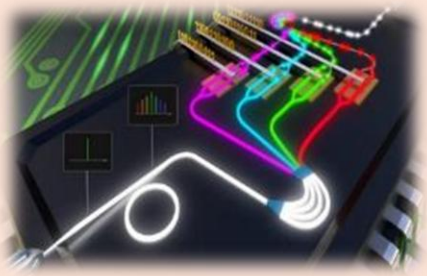


ビジネスモデルが生み出すソリューション

- 社会の効率を実現する技術の進化に不可欠
- 経済価値と社会価値を創出し、サステナブルな成長が可能に

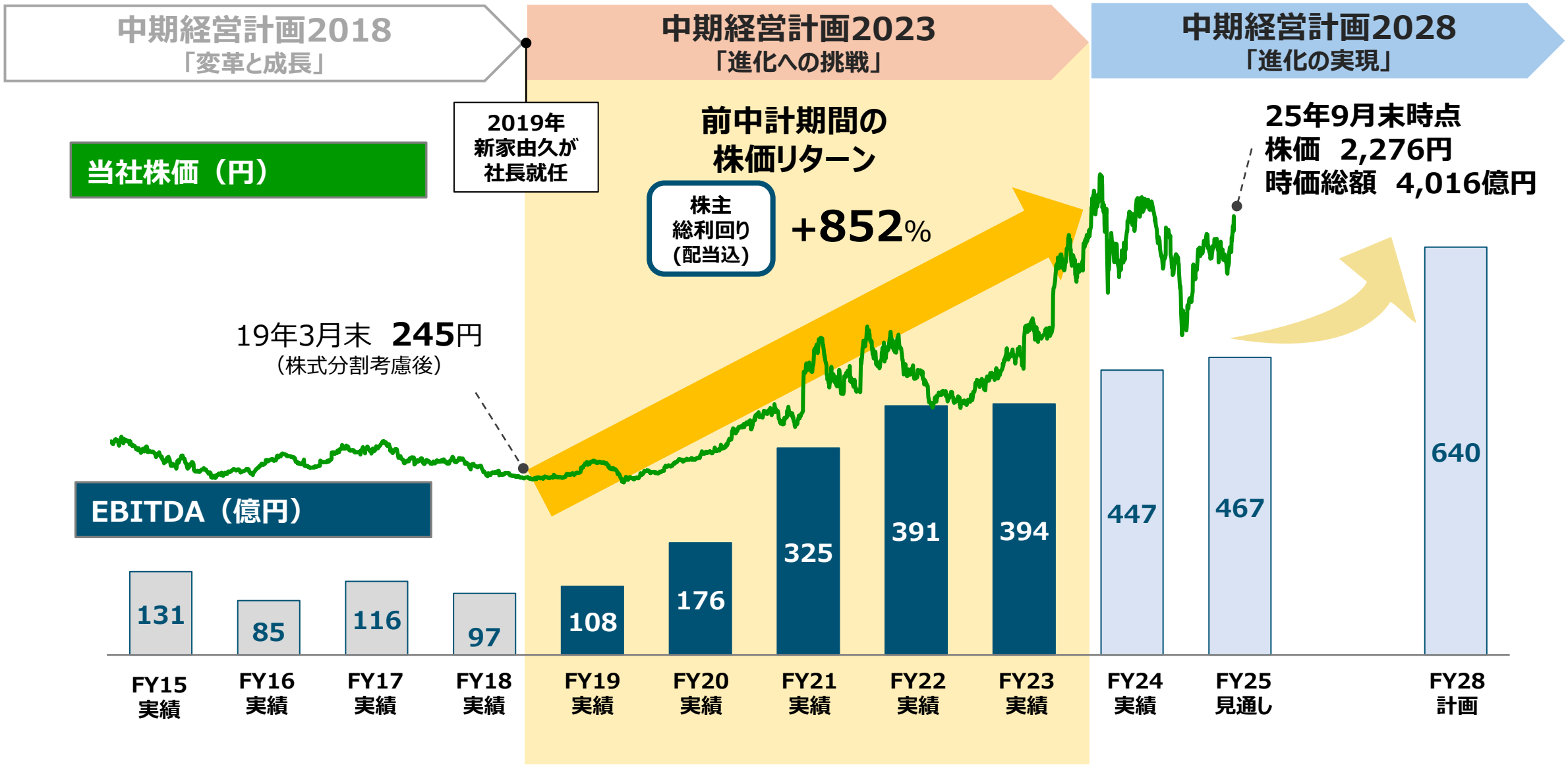
ビジネスモデルを新規領域へ展開し、持続的な成長を達成していく

- 今後社会課題の解決に必要な技術の進化が求められる自動車やフォトニクスの領域へ、当社のビジネスモデルを展開



Ⓒ Dexerials Corporation

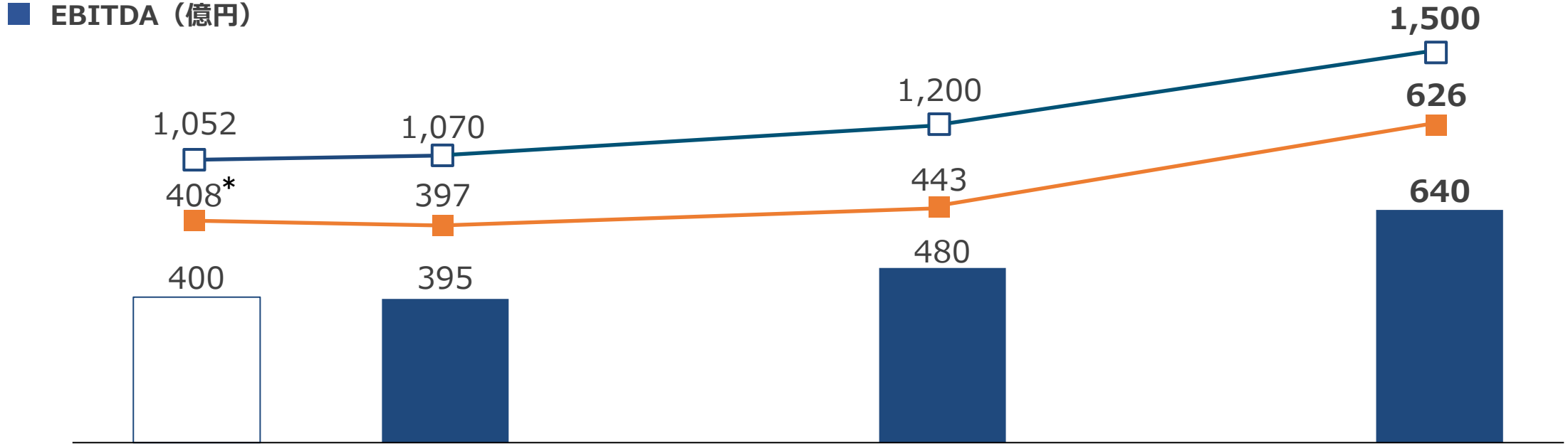
株価とEBITDAの推移



Ⓒ Dexerials Corporation

中期経営計画2028「進化の実現」

位置づけ	成長投資と株主還元の両立により 持続的成長と企業価値向上を実現する



	FY23 実績	FY24 予想	FY26 計画	FY28 計画
	日本基準	IFRS	IFRS	IFRS
	144.6円／ドル	140.0円／ドル	135.0円／ドル	135.0円／ドル
ROE	27.1%	25.5%	中期経営計画「進化の実現」期間中を通じて25%程度	

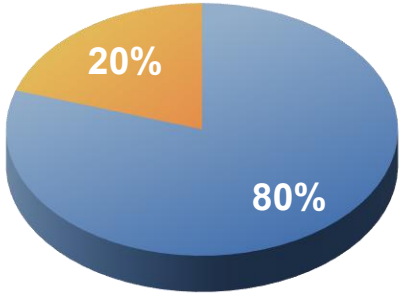
＊のれん償却前EPS

Ⓒ Dexerials Corporation

中期経営計画2028「進化の実現」における事業成長

2023年度（実績）

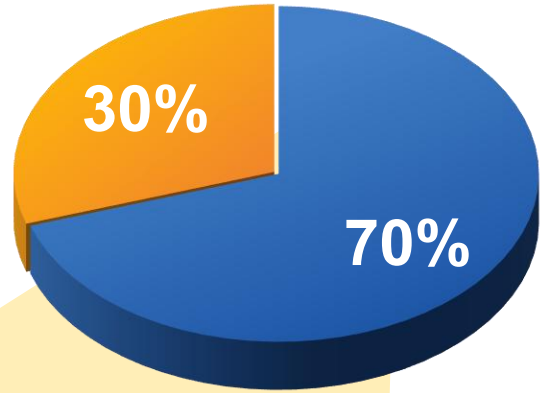
売上高
1,052 億円



■既存領域
■成長領域

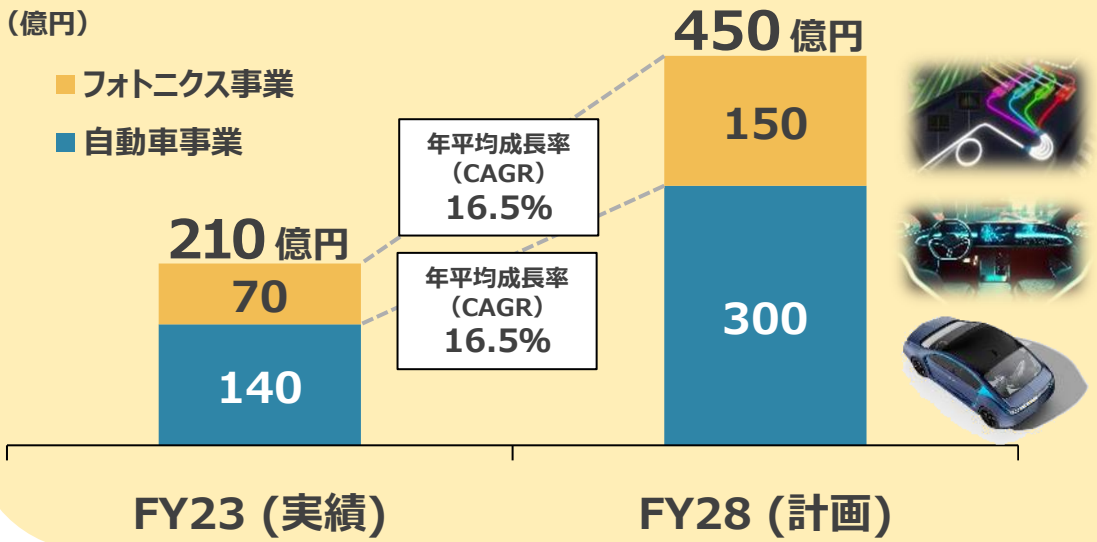
2028年度（計画）

売上高
1,500 億円

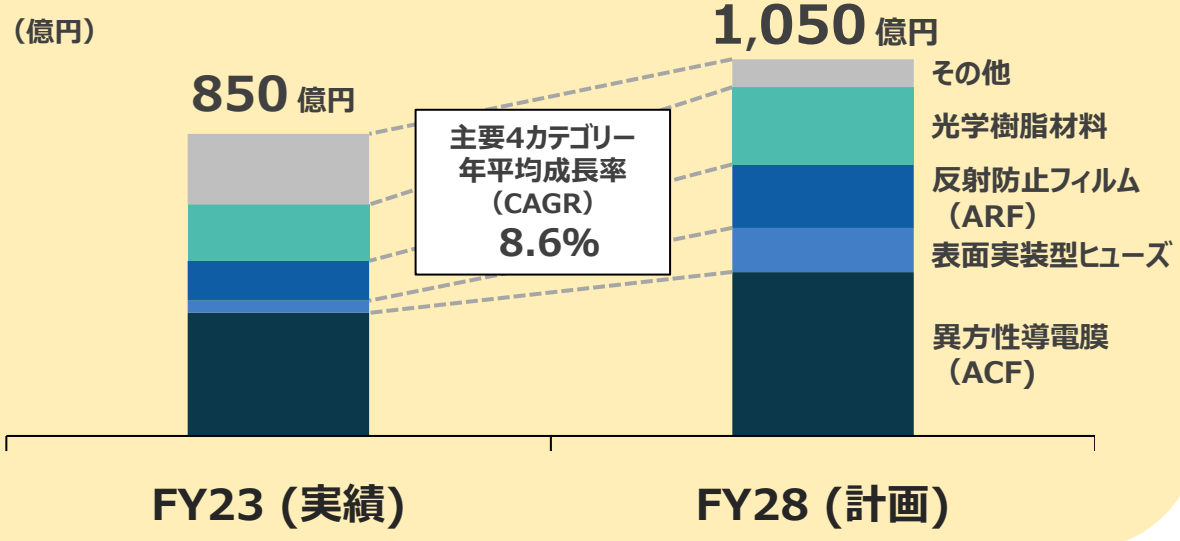


既存領域 ： エレクトロニクス事業など
成長領域 ： 自動車事業、フォトニクス事業

成長領域 事業規模 （売上高）



既存領域 事業規模 （売上高）



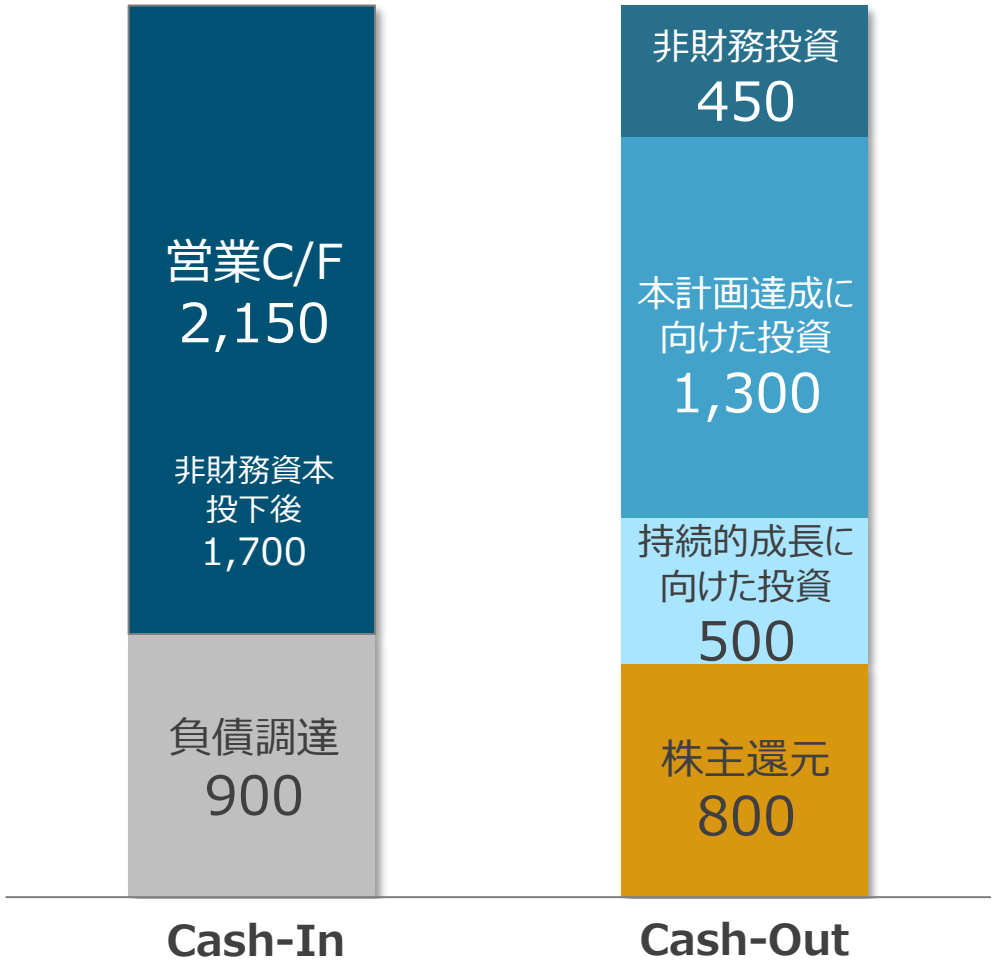
Ⓒ Dexerials Corporation

中期経営計画2028「進化の実現」におけるキャピタル・アロケーション

2024年5月 中期経営計画2028 資料

最適資本構成を踏まえた成長投資と株主還元の両立

中期経営計画期間 5年間累計（億円）



非財務投資	■ マテリアリティである「人・技術」への投資
本計画達成に向けた投資	■ 前中計の「約3倍」の投資を計画 ■ ROIC目標　14%程度
持続的成長に向けた投資	■ 蓋然性が高まった際の「追加投資枠」を確保 ■ 投資機会がない場合は追加還元を検討
株主還元	■ 総還元性向「60%」を目途に還元（5年間累計） ■ 配当性向 40%を目途として、DOE7%下限とする方針
財務戦略	■ Net D/E:0.45x、自己資本比率:50%を目安（FY28）

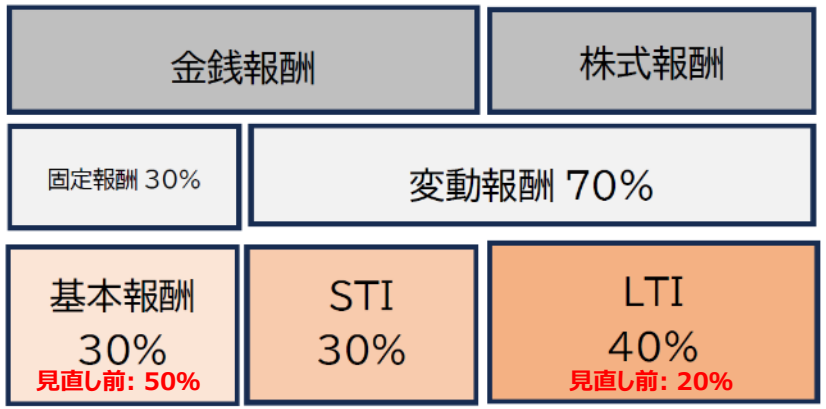
Ⓒ Dexerials Corporation

先進的なコーポレート･ガバナンス体制

✓ **2019年～**
- **指名･報酬委員会の設置**

✓ **2021年～**
- **監査等委員会設置会社へ移行**
- **取締役報酬の評価基準にTSRを採用**

✓ **2024年～**
- **株式報酬制度に譲渡制限付株式を活用**
- **代表取締役の報酬構成の見直し**



取締役会

新家　由久
代表取締役社長

北所　克史
代表取締役

細谷　和男
取締役

田口　聡
取締役

萩原　利仁
取締役

監査等委員会

加賀谷　哲之
取締役
監査等委員長

谷口　正人
取締役
常勤監査等委員

中山　代志子
取締役
監査等委員

□ 社内 **3名**

□ 社外 **5名**

Ⓒ Dexerials Corporation

沿革

2012年ソニーから独立。2015年上場

1962
ソニーケミカル
創業

1977
異方性導電膜（ACF）

第1位
異方性導電膜（ACF）*1

1987
東京証券取引所
第二部に上場

2000
ソニーによる
100%子会社化
上場廃止

2002
反射防止フィルム
（ARF）

第1位
スパッタリング技術で製造された反射防止フィルム*2

2012
日本政策投資銀行などが
当社株式を取得、
デクセリアルズとして
事業開始

2007
光学弾性樹脂（SVR）

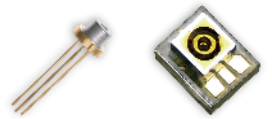
第1位
光学弾性樹脂（SVR）*3

2015
東京証券取引
所第一部に
上場

2022
京都セミコンダクター
を子会社化

東京証券取引所
プライムに移行

2022
光半導体デバイス



2024
デクセリアルズ
フォトニクス
ソリューションズ
操業開始

※1: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、大型および中小型ディスプレイ向け異方性導電膜（ACF）の合計の2024年の金額シェア。
※2: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、 表面処理フィルム（ドライコート）の2024年の金額シェア。
※3: 株式会社富士キメラ総研発行「2025ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、ディスプレイの貼り合わせで使用される光学透明接着剤（OCR/LOCA）の2024年の金額シェア。
光学弾性樹脂（SVR）は、光学透明接着剤の当社製品名です。

Ⓒ Dexerials Corporation

Empower Evolution.

つなごう、テクノロジーの進化を。

Ⓒ Dexerials Corporation